

「月の蝶々」

新月は蝶々が向こうをむいて  
その青白い羽を合わせてしまったの  
だから私達には見えないの

でも羽をあわせた蝶々は飛んではいけない

だから毎日少しずつ

開いていく羽を見てあげて

大好きな花を飾ってあげて

そして満月の夜に羽を広げて蝶々は

西の空へ飛んでいく

私達の願いを鱗粉に変えて

夜空に蒔くの

「ノクターン」

夜の海みたいな空に

青白い小船がひとつ

愛の星を探しに

ひっそりと西へ漕ぎ出でぬ

どうぞ人には知られませぬように